

研究交流会 プログラム

参加研究室：

岐阜大学 破壊診断工学研究室

熊本大学 建築材料・施工研究室

日時：平成 25 年 10 月 21 日(月) 16:00～18:00

会場：熊本大学工学部一号館 2 階共用会議室 B (熊本市中央区黒髪 2 丁目 39 番 1 号)

プログラム：

挨拶と研究室紹介 (16:00～16:10)

熊本大学・村上聖教授

岐阜大学・六郷恵哲教授

※ 研究室の特色や卒業後の進路などについて、口頭でのご紹介をお願いいたします。

研究発表 (16:10～18:00)

1. 木造梁に対する CFRP ロッドの曲げ補剛効果に関する実験的研究 穴井慎太郎 (熊本大)
2. 連続繊維シート/メッシュ補強 RC 版の耐爆性能に及ぼす補強量の影響 その 1 実験方法、その 2 実験結果および考察 中尾嘉克 (熊本大)
3. アルカリ骨材反応の膨張によりケミカルプレストレスを導入した鉄筋補強 HPRC はりのひび割れ発生荷重 恩田陽介 (岐阜大)
4. 繊維材料の性能評価方法および有機繊維を用いた UFC の検討 田中僚 (岐阜大)
5. 高靱性エコバインダーのパネル部材への適用を想定した実験的研究 永田仁志 (熊本大)
6. PC 圧着工法によるプレキャスト RC スラブのせん断性能に関する実験的研究 目野主税 (熊本大)
7. ASR 劣化した RC 部材の亜硝酸リチウム圧入後の性能評価 福嶋孝啓 (岐阜大)
8. 火害劣化と凍害劣化によるコンクリートの物質移動抵抗性の低下 向井佑真 (岐阜大)

懇親会：

日時：10 月 21 日 (月) 19:00 頃～、人数：19 名 (教員：4 名、学生：14 名)

場所：安坐 (あぐら) 096-354-8911、郷土料理コース+飲み放題 (4500 円/人)



熊本大学衝撃実験室における爆発実験風景



爆発実験後の談笑



爆発実験後の試験体



熊本大学工学部構造材料実験室前での記念写真